

# 地域における 公益的な取り組み

社会福祉法人 **光道園** こうどうえん

## 地域における 公益的な取り組み



### 福祉体験学習

福祉への関心と理解を深めてもらう目的で、県内の小中学校および高等学校で、アイマスク体験や車椅子体験等を通して、福祉への関心と理解、将来の福祉の担い手を育てていく事を目的に福祉学習を行っています。



### ボランティアスクール

夏休み期間中の中高生を対象に、点字、手話、アイマスク体験、障害者スポーツなどを通して福祉への関心と理解を深めていただいています。



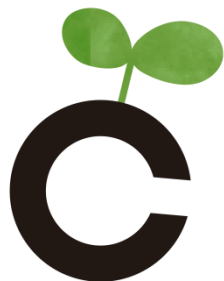
### ミックバラーズ演奏会

福祉の啓蒙と青少年育成を目的に、施設利用者の方による音楽の演奏活動を行っています。



### 公開セミナー

法人の持つ福祉に関する専門性を広く、地域に発信し、地域福祉の向上に努め、地域の皆様に関心と理解を得られるように、講演会や福祉映画の上映会などを行ない、多くの地域の皆様に参加して頂いています。



## 地域の皆様に対する福祉教育の実施

# 地域における 公益的な取り組み



## ふく福くらし サポート事業

福井県内社会福祉法人連携「生活困難者相談支援事業」により、生活課題を抱える人に対する相談支援および緊急的な生活支援としての経済的援助（現物支給を行なっています）



## 総合相談 「といとととい」

地域の高齢者及び障害者・児など福祉全般の総合相談窓口を開設しています。



## 生活困窮者 就労訓練事業

自治体から認定を受けて、生活困窮者への就労の機会を提供すると共に、生活面や健康面での支援を行なっています。



## 盲ろう者友の会 支援委員会

盲ろう者友の会は、目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障がいのある「盲ろう者」の方々と、その家族が支援者と共に交流の輪を広げ、盲ろう者の福祉向上をめざし、盲ろう者の自立と社会参加を促進することを目的として活動しています。  
光道園は事務局として、支援しています。



## 羽二重ねっと



視覚障がい者支援ネットワークの支援団体の一員として、見えない・見えにくい方やそのご家族の相談窓口として、情報提供や支援サービスを紹介しています。

# 地域の皆様に対する相談支援の実施

## 地域における 公益的な取り組み



### 光が丘ハウス所長杯 ゲートボール大会

毎年、地域の皆様との交流と健康促進の目的の元、ゲートボール大会を開催しています。



### 福祉避難所

行政と協定を締結し、災害時の福祉避難所として協力するほか、地域の方からの緊急的な直接要請にも対応しています。

地域の皆様とのネットワークづくり



### こころ広場

発達障害のあるお子様も安心して遊べる場所として毎月第3日曜日にNNホールを開放しています。お子様の遊び場以外にも、家族同士の交流、相談の機会にもなっています。

地域の福祉ニーズの把握～サロン活動～

## 地域における 公益的な取り組み



施設見学の受け入れ

盲重複障害者の専門施設として全国から多くの方に  
利用して頂いています。  
県内外から年間1000人を超える見学の依頼があります。



施設開放

地域の方が主催される寄合いや健康体操の  
実施会場として園内ホールなどを開放して  
います。

地域の皆様とのネットワークづくり

## 地域における 公益的な取り組み



同行援護従業者養成研修



視覚障がいのある方が安心して生活ができるよう、同行援護従業者には、外出先での必要な情報支援と情報提供、手引きなどの移動支援といった、具体的且つ積極的な支援が要求されています。光道園では、平成24年より同行援護従業者養成研修を開催しており、経験豊富な歩行訓練士が講義・実技指導にあたっています。



福井県盲ろう者向け  
通訳・介助員養成講習会

盲ろう者の生活及び支援のあり方についての理解と認識を深め、盲ろう者との日常的なコミュニケーションや盲ろう者への通訳及び移動介助を行うに際し、必要最低限な知識及び技術を習得するとともに、多様なニーズや場面に応じた支援の方法について学び、習得して頂けるよう、研修を行っています。



地域で活躍して頂く為に～養成研修の開催～

## 地域における 公益的な取り組み



白杖歩行訓練事業

福井県視覚障害者福祉協会からの受託の元、県内の視覚に障がいのある方に対して、白杖を使用しての単独歩行が出来るよう、訓練を行っています。福井県には7名の歩行訓練士がおり、そのうち4名が現在、光道園に勤務しています。



盲ろう者向け通訳・介助員  
派遣等事業

福井県からの受託の元、県内で生活されている盲ろう者（視覚・聴覚に障がいのある方）の方に対して、通訳・介助員を派遣し、情報提供や移動介助などのサポートをしています。県内幅広く通訳・介助員の派遣要請があります。

地域福祉への協力～受託業務～

## 地域における 公益的な取り組み



生活支援事例報告会

利用者の方とのかかわり、エピソード（物語）を通して、聞き手である職員自身が、普段の支援とそのエピソードを重ね合わせ、そして、自分自身の支援がどうであったかを振り返り、報告しています。「省察」をしながら、今後の支援に活かしていくための、光道園の中でも大切な研修です。

園内職員だけではなく、外部の福祉関係者や教育関係者の方々にも多く参加して頂いています。



リハビリ実践報告会

各施設でのリハビリでの取り組みが利用者の方の生活の豊かさにどう繋がっているのか、振り返り、共有する場となっています。利用者の方の状況を一番近くで見ている支援員と各施設に配属されたりハビリ課職員とが情報共有、また意見を交わし合うことは、職員の専門性を高めるきっかけにもなっています。

光道園独自の実践報告会の開催



## 地域における 公益的な取り組み



### 利用者負担軽減制度

低所得で生計が困難な方に、介護保険サービスにかかる利用者負担を軽減し、介護保険サービスの利用促進しています。

利用者の方のより良い生活のために